

作業日報の活用による現場の改善



作業日報の活用を実施したことにより、生産性が向上した岐阜県の日和田林産（有）から講師を招いて日報管理の方法や日報から得られるデータの活用方法についての研修を行います。

取組を進めた中で、苦労したこと、工夫したこと、得られた効果など現場目線でご講義いただきます。

【日時】 平成30年2月7日（水） 13:30～（受付開始13:00）

【会場】 福井県福井市下六条町14-1
福井県生活学習館（ユー・アイふくい） 学習室 B1

【地図】



【講師紹介】

日和田林産（有）（岐阜県高山市）

上田 高之 氏

- ・中部森林管理局が実施する生産性向上実現プログラム（H27年度）にて最優秀賞受賞
- ・生産性向上実現プログラム終了後も、独自に改良した手法で日報を作成し、工程管理を実施・労働生産性が4 m³/人日から9 m³/人日に向上

【講演内容】（予定）

- ①作業日報とその分析方法
- ②得られたデータを活用した現場の改善とその効果
- ③意見交換・質疑応答

作業日報を導入した時の苦労や、作業日報作成の省力化のための改善点など、現場でどのように取組みを進めていったのか、お話しいただきます。

また、人員の配置や集材距離（路網密度）の検討など、作業日報から得られたデータの活用方法、その結果、生産性や現場作業員の意識向上など得られた効果についても説明いただきます。

みなさまの現状を踏まえて、どのようにすれば、取組みを進めていけるのか質問・相談のための意見交換の時間を設けますのでご参加ください。

